

どすこいかわら版

発行 墨田区 編集 NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部

墨田で活躍のシニアを訪ねて

地域のリーダーとして 佐藤泰生さん

東武亀戸線「東あずま駅」アに28部屋、2階〜14階を降り、踏切を渡ると1階にスーパーや商店が入った建物があります。その奥に6棟の高層住宅があり、高い木々に囲まれ中央部分の公園で遊ぶ子どもたちの様子や、プレイグラウンドでテニスを楽しむ人の姿が見られます。

南には北十間川が流れ、西の方に目をやるとスカイツリーの雄姿が見えます。永年、立花一丁目団地6号棟の自治会長を務めていらっしゃる、佐藤泰生さん(82歳)を訪ね、話を伺いました。

◇6号棟の状況を教えてください。14階建て西・東棟1フロアに28部屋、2階〜14階(364戸)空き室を除き約350世帯に700人程の居住者がいます。3人が2人が高齢者です。更にその半数が独居者です。

◇自治会長になられた経緯と自治会の役割は 昭和50年11月、6号棟が建設され、12月末自治会が

結成されました。副会長当時に会長が体調を崩され代行になり、その後会長に就任しました。昭和62年6月

から30年になり、私は5代目になります。各階5名の役員と会長・三役を合わせ

執行部として頑張っています。役員会は月1回、近隣の施設との協力、自治会の

運営等の役割を担っています。◇近所の方とのコミュニケーションは

顔を合わせると「おはよう、こんにちは、暑いですね、寒いですね」と季節の

話題で呼び掛けてお付き合いさせてもらっています。

◇自治会の活動は 防災訓練、年2回の交通安全、1月の鏡開き、8月の団地祭り、9月は敬老の日のお祝い(70歳以上)、11月には作品展、年末の餅つきがあります。

団地祭りは1〜6号棟全体で行います。近隣からも人が集まって、とても賑やかです。11月の作品展は、日頃からの成果を発表する機会です。習字、絵手紙、手芸、写真、絵画が並びます。一時期は会場の集会所に飾り切れない程の作品が出品されましたが、最近は少なくなってきました。

が、現在活動しているのは、「唱歌の会」と「書雅サークル」のみです。「唱歌の会」は墨老連の演芸大会に出演しています。

◇広報紙について 広報紙「立花だより」を毎月発行しています。行事の予定、活動の報告、清流

会だより(老人クラブ)、サークル活動、俳句、短歌を掲載しています。最初の頃は広報部で発行していましたが、現在はほとんど一人で編集から印刷まで担当

しています。550部印刷して各戸に配布し、残りは希望されている?他地区の方へ配っています。35年以上になり今年6月号で44号になりました。

有志が集まって、「いきいきクラブ」として活動が

始まりました。「絵手紙クラブ」、「書雅サークル」、棟の居住者の安全と安心して暮らせることに心を配ら

れた人たちが歌を唄っていました。これが伝わってきました。高年齢者向けの「立花健康教室」もありました

す。

◇近所の方とのコミュニケーションは

顔を合わせると「おはよう、こんにちは、暑いですね、寒いですね」と季節の

話題で呼び掛けてお付き合いさせてもらっています。

◇自治会の活動は 防災訓練、年2回の交通安全、1月の鏡開き、8月の団地祭り、9月は敬老の日のお祝い(70歳以上)、11月には作品展、年末の餅つきがあります。

団地祭りは1〜6号棟全体で行います。近隣からも人が集まって、とても賑やかです。11月の作品展は、日頃からの成果を発表する機会です。習字、絵手紙、手芸、写真、絵画が並びます。一時期は会場の集会所に飾り切れない程の作品が出品されましたが、最近は少なくなってきました。

◇サークル活動は 有志が集まって、「いきいきクラブ」として活動が

始まりました。「絵手紙クラブ」、「書雅サークル」、棟の居住者の安全と安心して暮らせることに心を配られた人たちが歌を唄っていました。これが伝わってきました。高年齢者向けの「立花健康教室」もありました



自治会長 佐藤泰生さん

「中年子育て奮闘記」 その27 鈴谷 明

「保育園⑤」

ボランティア活動は勤務と認められることはありませんでしたが、申請に必要な書類の他に、現状の勤務や活動状況を知ってもらうだけでも意義はあると思いましたが、自分なりに説明をまとめたA4サイズ1枚のメモをパソコンで作成し、「添付資料」として提出しました。

結局、初めての申請では、保育園設に入園することは叶いませんでしたが、申請にこぎつけるまでの流れを学び、周囲の方々からの援助をいただけたことは、私たち夫婦にとってプラスの経験となりました。

さてさて、それにしても、「我が子をどこに預けようか・・・」という問題は解決しなければなりません。幸い、妻の勤務する会社が、極めて小規模ながらも託児室を運営していて、空きもあるとのことだったので、そこで預かってもらえるように手続きを進めることに決め、早速子供も伴って見学させてもらうことにしました。

私たちは託児室の見学にあたって、確認しておきたい項目をメモにまとめ、そのメモを基に見学や質問をさせていただくことにしました。いくら事前に見学の予約を入れていたとはいえ、忙しい保育士さんや小さなお子さんたちが集まっているところに長居はできません。大切なこ

とをメモにまとめておけば、短時間で必要な情報を確認することができそうです。

まずは立地です。どんなに良い施設でも、家と勤務先からの送り迎えに不便では大変です。何しろ、晴れの日も雨の日も、真夏も真冬も、ほぼ毎日行き来しなければなりません。幸い、勤務先も託児室もJR線の駅から徒歩で10分以内になりましたので、立地条件はクリアできました。

そのメモですが、私たちは「外から内へ」つまり、立地条件から施設の建物といった「外側」から、お部屋の中の設備や子供たちのスケジュール、お昼ごはんのメニューといった「内側」へ、という順番で項目をまとめていきました。

そのメモですが、私たちは「外から内へ」つまり、立地条件から施設の建物といった「外側」から、お部屋の中の設備や子供たちのスケジュール、お昼ごはんのメニューといった「内側」へ、という順番で項目をまとめていきました。

まずは立地です。どんなに良い施設でも、家と勤務先からの送り迎えに不便では大変です。何しろ、晴れの日も雨の日も、真夏も真冬も、ほぼ毎日行き来しなければなりません。幸い、勤務先も託児室もJR線の駅から徒歩で10分以内になりましたので、立地条件はクリアできました。

手軽にクッキング 82 <8月のつけ麺>

「冷やしきつねうどん」

<材料> 2人分 (1人分450kcal)

うどん玉	2玉
油揚げ	1枚
だし汁	100g
砂糖	小さじ1
しょう油	小さじ2
だし汁	400g
しょう油	大さじ1
麺つゆ	大さじ1
塩	1つまみ
玉ねぎ	60g
人参	20g
鶏こま肉	40g
酒・しょう油	少々
青菜	30g
ゆで卵	1個
ねぎ・七味	少々



<作り方>

1. うどん玉は湯がいて、冷やしておく
2. 油揚げは湯がいてから6等分し、煮しておく
3. 玉ねぎは薄切りし、人参は半月切りにする
4. 鶏こま肉は、酒・しょう油をふりかけておく
5. 青菜は2cmにカットし、ゆがいておく
6. ゆで卵を作り、半分にカットする
7. 鍋にだし汁を入れ3の野菜を入れて煮る
8. 7の野菜が煮えたら味付けし、鶏肉を加えて更に煮る
9. 8の煮汁に砂糖を1つまみ加え(かくし味)氷水で冷やしておく
10. 丼を冷やしておき、1のうどんを盛り付ける
11. 9の煮汁を上からかけ、油揚・青菜・ゆで卵を盛り付ける
12. 薬味のねぎ・七味を添える

* 1日3回の食事で、猛暑を乗りきってください。
(協力：食育支援部)

「暴走自転車に思う」

藤井 俊雄

「退いて!退いて!」大声と同時に私の右腕をかすめて若い女性の自転車が猛スピードで走り去った。とうきようスカイツ

りに接した訳でも無い故か、一度は振り返ったものの「私は関係無いわ!」とばかり走り去ってしまった。

リー駅の横を抜け浅草通りに至る言問通り横の歩道、30m程先のガード下は特に歩道の幅が狭く、辛うじて人の擦れ違いが出来る程度。この自転車がガード下に差し掛かった頃、大きな音と共に女兒の大きな泣き声、走り寄って見たものは幼稚園児と思われる女兒が歩道に投げ出されて泣いて居り、傍に母親が倒れた自転車を起そうとするが何処か痛めたらしくなかなか立ち上がれない。

この事故は私が一部始終を目にしていたので、大半はこの母親に責任有り。というのは母親がガードに沿った両側の見通しの利かない道路を押し上方面から浅草方面へとかなりのスピードで走り、一時停止もスピードも落とさず左折しようとした所を目前を猛スピードで通過する自転車に驚いて左に急ハンドルを切ったために起こった事故で「自損事故」であるが、狭い歩道を猛スピードで走り抜けた若い女性にも大きな責任がある。

私は女兒を抱き上げ怪我の有無を調べたが、幸にも右腕の擦り傷に血の滲んでいるだけの様子。立ち上がって起こした母親の自転車は前輪が大きく曲がって、余程烈しく橋脚に激突したものだと思われる。事故の原因になったであろう若い女性は、直

この歩道は普段から八時〜九時位の間は、子供を乗せた母親の疾走する姿が数多く、赤信号も全く無視して我が物顔に走り去るのを見て、他人事ながらヒヤリとしながら見送っている。主婦の朝の忙しさは理解出来



るものの、交通違反もさることながら子供を前後に乗せ、万が一にも車との接触事故を起こしたら親としてどの様に責任をとるのか。最近、特に目につく女性の自転車走行のマナーの悪さ、男性との違いは交通法規を全く知らない事と、社会に甘えた自己中心の人が増えたからではないかと考える。数日前にも曳舟川通りでサイ

クルナビの表示のある所を右側通行で逆走し信号を横断中の歩行者と接触したのを見て、ふと、かつてのバイクの暴走族を思い出した。もはや、この様な暴走族まがいの人達に正しく安全に利用してもらうには自動車の免許同様に、毎年の交通法規の受講を義務化するか、交通違反をもっと厳しく取り締まらな

メルマガ希望者募集

☆ 墨田区では毎月1日、15日に地域のイベント情報等をパソコンメールで希望者にお送りしています。ご希望の方は、住所・氏名・年齢をメールでお知らせください。件名にメルマガ希望と記入してください。

tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp

「シニア人材バンク登録者募集中」

ボランティア活動をしたい方の登録と依頼に応じた派遣を行っています。

パソコン、麻雀、将棋、子育て支援、日本語支援、家事援助、生活支援、健康教室のお手伝い、各種講座、講演会の企画から会場の準備作業など、どなたでも気軽に参加できる、さまざまな活動をしています。

皆様の知識、経験、特技、趣味等を地域で活かしてみませんか?

平成29年度 第2回 セカンドステージセミナー
～元気で100歳 今年も墨田で粋に暮らそう～

♪ 歌手 吉岡リサ氏 ♪
カンツォーネから演歌までお楽しみに♪

日 時：平成29年9月20日(水)午後2時から午後4時まで

内 容：第1部 ◇歌 吉岡リサ氏(歌手)

第2部 ◇簡単なストレッチ体操 押野康代氏(理学療法士)

◇みんなで一緒に歌いましょう 吉岡リサ氏(歌手)



会 場：すみだリバーサイドホール2階イベントホール(墨田区役所併設)

参加費：無 料 定 員：200名 どなたでも、お気軽にお越しください

申込み：NPO法人 てーねん・どすこい倶楽部 事務局

電話 5631-2577 (平日午前10時～午後4時)

主 催：墨 田 区 企画・運営：NPO法人てーねん・どすこい倶楽部

平成29年度 第2回 生きがい講座

人気ハンドメイド作家によるブレスレット作り!

世界で一つだけのオリジナルアクセサリーを創ろう!

【日 時】平成29年8月30日(水)午後1:30～午後3:30

【会 場】すみだリバーサイドホール会議室(区役所に併設)

【費 用】1,000円(材料費) 【対 象】おおむね55歳以上の方

【定 員】20名

【野口清香：講師プロフィール】

*「ミンネ」や「クリーマー」などのサイトで、ハンドメイドアクセサリー作家として活躍するかたわら、講師としても様々な教室やワークショップを主宰する人気作家。

墨田区在住で、ストリートアカデミーの登録講師も務める。

今回は夏色ビーズのブレスレットとコットンパールのイヤリングをセットでつくります。

■申込み・問合せ：NPO法人てーねん・どすこい倶楽部

電話：5631-2577 / FAX 5631-2578 (平日午前10時～午後4時)

■主 催：墨田区 ■企画・運営：NPO法人てーねん・どすこい倶楽部



発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20
電話 03-5608-6168

編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部
〒131-0044 東京都墨田区東向島1-17-8
電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578
(平日午前10時～午後4時)

メール tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp

ホームページ <http://tehnendosukoiclub.jpn.org/>

最近、時間の経過が
本当に早く感じるよう
になりました。つい、
昨年と比べてしまいま
す。体力と能力は間違い
なく落ちてきています。
もう一度、身体と脳
を鍛え直さないといい
ません。

編集後記